

参考資料 (2020年度 第1四半期)

- | | |
|----|--------------------------------|
| 連結 | 1. (連結) 主要決算数値 |
| | 2. (連結) セグメントの主な内訳 <実績 対 前年同期> |
| | 3. (連結) 主要連結子会社実績 <実績 対 前年同期> |
| | 4. (連結) 設備投資内訳及び投融资 |
| 個別 | 5. (個別) 主要決算数値 |
| | 6. (個別) ガス事業売上高内訳・粗利分析 |
| 前提 | 7. (前提) 経済フレーム・収支影響感度 |

参考資料 (2020年度第1四半期)

1. (連結) 主要決算数値

<実績対前年同期>

(億円)

	FY20 1Q	前年同期	増減		備考
売上高	4,156	4,672	▲516	▲11.0%	ガス▲581、電力+170、エネルギー関連+21、海外+10 他
営業利益	274	440	▲166	▲37.7%	ガス▲185、電力+10、エネルギー関連+7、海外+6 他
経常利益	280	483	▲203	▲42.1%	受取配当金減 ▲32、持分法(海外)による投資利益減 ▲14 他
親会社株主に帰属する当期純利益	163	349	▲186	▲53.2%	[当期]減損損失
総資産(*1)	25,306	25,377	▲71	▲0.3%	固定資産+40(投資その他の資産+123、無形固定資産+84、有形固定資産▲167) 流動資産▲111(受取手形及び売掛金▲470、現金及び預金▲84、その他流動資産+374) 他
自己資本(*1)	11,501	11,478	23	0.2%	当期純利益+163、配当金支払▲132 他
自己資本比率(*1) (%)	45.4%	45.2%	0.2%	—	総資産の減少(▲0.3%)に対し、自己資本は増加(+0.2%)したため上昇
総資本回転率(*2) (回転)	0.16	0.19	▲0.03	—	
ROA(*2) (%)	—	—	—	—	
ROE(*2) (%)	—	—	—	—	
有利子負債残高(*1)	9,729	9,050	679	7.5%	東京ガス+672
D/Eレシオ	—	—	—	—	
親会社株主に帰属する当期純利益	163	349	▲186	▲53.2%	
減価償却(*3・4)	431	406	25	6.2%	
営業キャッシュ・フロー(*5)	595	755	▲160	▲21.2%	
設備投資(*3)	362	407	▲45	▲11.0%	連結子会社 他▲35、東京ガス▲10
投融資(相殺後)	110	89	21	23.1%	
WACC (%)	—	—	—	—	
1株当たり当期純利益 (円/株)	37.08	78.23	▲41.15	▲52.6%	親会社株主に帰属する当期純利益減(▲186)により下落
1株当たり純資産(*1) (円/株)	2,607.95	2,602.74	5.21	0.2%	
総分配性向(*6)	—	—	—	—	

(*1)B/S項目の前年同期は、前期末(2020年3月末)数値を表示

(*2)総資産・自己資本は期中平均値で算定

(*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後

(*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(*5)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却」と定義した簡便法で算定

(*6)n年度総分配性向=(n年度の年間配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額)÷(n年度連結当期純利益)

2. (連結)セグメントの主な内訳 <実績 対 前年同期>

(億円)

セグメント	内訳	売上高				備考	営業利益				備考
		FY20 1Q	前年同期	増減			FY20 1Q	前年同期	増減		
ガス	液化石油ガス	44	64	▲20	▲30.8%	販売数量減、単価減	0	1	▲1	—	
	産業ガス	45	51	▲6	▲10.2%	販売数量減、単価減	2	2	0	▲7.6%	
エネルギー関連	ガス器具	263	266	▲3	▲1.2%		12	14	▲2	▲9.4%	
	ガス工事	83	78	5	7.1%	新設件数増	▲2	0	▲2	—	
	建設等	131	121	10	7.7%	工事件数増	▲1	0	▲1	—	大型物件減に伴う利益率減
	クレジット	18	18	0	2.8%		1	1	0	1.9%	
その他	情報処理サービス	111	111	0	0.3%		▲1	▲1	0	—	
	船舶	73	77	▲4	▲5.4%		15	12	3	21.0%	

*「都市ガス」「LNG販売」「エンジニアリングソリューション」はプレゼンテーション資料に記載

3. (連結)主要連結子会社実績 <実績 対 前年同期>

(億円)

セグメント	会社名	売上高				備考	営業利益				備考
		FY20 1Q	前年同期	増減			FY20 1Q	前年同期	増減		
ガス他(*1)	東京ガス	3,887	4,273	▲386	▲9.0%		200	323	▲123	▲38.0%	
電力	ニジオ	413	273	140	51.3%	販売数量増	▲8	32	▲40	—	フレーム影響による粗利減 他
海外	TGオーストラリアグループ(*2)	112	96	16	16.3%	(TGゴーゴン)販売数量増 (TGブルー)販売単価減	38	28	10	32.8%	
エネルギー関連	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ(*2)	311	290	21	6.9%	業務用空調機器販売増	5	0	5	936.8%	
不動産	東京ガス不動産	104	74	30	38.8%	資産移管に伴う賃料収入増	39	29	10	35.5%	
その他	東京エルエヌジータンカー	77	98	▲21	▲21.7%	北米産LNGの輸送減	13	13	0	2.8%	価格改定に伴う利益増
その他連結子会社		783	895	▲112	▲12.5%	(TGプラス)LNG販売取引減 (ハークターホテル)客数減	▲80	33	▲113	—	
連結子会社 計		1,801	1,729	72	4.2%		7	137	▲130	▲94.3%	
連結 合計		4,156	4,672	▲516	▲11.0%		274	440	▲166	▲37.7%	

(*1)東京ガスのセグメントには、「ガス」のほかに、「電力」「エネルギー関連」「不動産」「その他」あり

(*2)数値は連結消去前の各社単純合算

4. (連結)設備投資内訳及び投融資

(億円)

<実績 対 前年同期>					
	FY20 1Q	前年同期	増減		備考
【設備投資】					
製造設備	6	8	▲2	▲23.9%	
供給設備	195	196	▲1	▲0.2%	
業務設備他	86	94	▲8	▲8.5%	IT 他
東京ガス 計	288	298	▲10	▲3.5%	
連結子会社設備投資	77	109	▲32	▲28.8%	海外 他
調整額	▲3	0	▲3	—	
設備投資 合計	362	407	▲45	▲11.0%	
【投融資】					
投融資	112	104	8	7.6%	
回収	1	14	▲13	▲87.2%	
投融資(相殺後) 合計	110	89	21	23.1%	
設備投資合計+投融資(相殺後)	473	496	▲23	▲4.6%	

5. (個別) 主要決算数値

＜実績対前年同期＞

(億円)

	FY20 1Q	前年同期	増減		備考
総売上高	3,887	4,273	▲386	▲9.0%	
営業利益	200	323	▲123	▲38.0%	
経常利益	235	400	▲165	▲41.3%	
当期純利益	185	305	▲120	▲39.3%	
料金スライドの収支への影響(*1)					
料金によるスライド回収	▲88	111	▲199	—	
原料費の増加分	▲19	56	▲75	—	
差し引き	▲69	55	▲124	—	
経済フレーム					
原油価格 (\$/bbl)	32.22	71.47	▲39.25	▲54.9%	
為替レート (円/\$)	107.64	109.90	▲2.26	▲2.1%	
ガス事業売上高	2,309	2,875	▲566	▲19.7%	数量・料金構成差▲419、スライド差▲199、託送供給収益+53 等
原材料費	1,133	1,498	▲365	▲24.4%	数量・原料構成差等▲290、スライド差▲75(為替▲19、油価+5 他)
(粗利)	(1,176)	(1,376)	(▲200)	(▲14.6%)	数量・構成差等▲129、スライド差▲124、託送供給収益+53 等
諸給与	175	201	▲26	▲12.8%	退職手当▲20(年金数理差異▲20) 他
諸経費	601	628	▲27	▲4.3%	
修繕費	63	74	▲11	▲14.0%	
その他	537	554	▲17	▲3.0%	委託作業費▲17、需要開発費▲8、租税課金▲7、賃借料+21 他
減価償却費	290	287	3	0.7%	
LNG受託加工費	▲7	▲8	1	—	
営業費用 計	2,192	2,608	▲416	▲15.9%	
受注工事収支	▲2	0	▲2	—	
その他営業雑収支	71	53	18	32.5%	器具販売収益(メンテナンス)増 他
営業雑収支 計	68	53	15	30.2%	
附帯事業収支	14	3	11	345.6%	電力+53、LNG販売▲39 他
営業利益	200	323	▲123	▲38.0%	
営業外収支	34	76	▲42	▲55.0%	関係会社受取配当金▲32、賃賃料▲13(資産移管に伴う賃料収入減) 他
経常利益	235	400	▲165	▲41.3%	
特別利益	0	0	0	—	
特別損失	0	0	0	—	
法人税等	50	95	▲45	▲47.4%	
当期純利益	185	305	▲120	▲39.3%	
当期純利益	185	305	▲120	▲39.3%	
減価償却(*2)	306	310	▲4	▲1.5%	
営業CF(当期純利益+減価償却)	491	616	▲125	▲20.3%	

(*1)金額は基準価格に対する増減額

(*2)減価償却には長期前払費用償却を含む

6. (個別) ガス事業売上高内訳・粗利分析

(1) ガス事業売上高内訳

＜実績 対 前年同期＞

(億円)

	FY20 1Q		前年同期		増減		増減要因		(億円)	(百万m3)
家庭用	1,123	1,196	▲73	▲6.0%	数量差等	▲5	11	(うち気温)	(4)	(3)
					スライド	▲68				
					数量差等	▲414	▲723	(うち気温)	(3)	(4)
その他 (業務用・工業用・卸供給)	1,186	1,679	▲493	▲29.4%	スライド	▲131				
					数量差	▲419	▲712	(うち気温)	(7)	(7)
					スライド	▲199				
計	2,309	2,875	▲566	▲19.7%	その他差異	53				

(2) ガス事業粗利分析

(億円)

	増減(FY20 1Q 対 前年同期)							
	数量差等	(内訳)		単価差	(内訳)		その他差異	合計
ガス事業売上高	▲419	気温影響	7	▲199	スライド	▲199	53	▲566
		その他	▲426		その他	0		
原材料費	▲290	気温影響	4	▲75	スライド	▲75	0	▲365
		その他	▲294		(うち油価)	5		
					(うち為替)	▲19		
粗利	▲129	気温影響	3	▲124	スライド	▲124	53	▲200
		その他	▲132		その他	0		

7. (前提) 経済フレーム・収支影響感度

(1) 経済フレーム (連結・個別 共通)

		FY20実績		FY20見通し		
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度
FY20見通し	原油価格 (\$/bbl)	32.22		45.00		41.38
	為替レート (円/\$)	107.64		110.00		109.41

(2) 都市ガス粗利影響感度 (個別)

■ 油価: 1\$/bbl上昇した場合のガス粗利影響額 (億円)

	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	17	5	0	22
原料	18	15	1	34
粗利	▲1	▲10	▲1	▲12

■ 為替: 1円/\$円安になった場合のガス粗利影響額 (億円)

	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	8	9	2	19
原料	6	8	9	23
粗利	2	1	▲7	▲4

＜見通しに関する注意事項＞

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。